

第 1 回 生理検査 検査研究班 班会議議事録

- 1 日 時 : 2021 年 4 月 14 日 18 時 30 分 ~ 19 時 40 分
2 場 所 : Web 環境
3 出席者 : 南雲、横尾、小宮山、工藤、瀧沢、武藤、野村、森
4 欠席者 : 家城

5 議事内容 (用紙不足の場合は欄右上にNoを記入し追加使用下さい)

No 1

1. 埼玉県医師会サーベイについて

①今年度の実施項目について

データ入力項目や案内などの変更・新規作成する必要がある。
変更に伴う書類手続きや予算申請などの課題もあり、今年度は昨年同様で実施する方向である。来年度以降の実施については今後検討を重ねる。

②2022年度サーベイの担当者

各項目の解析担当者を選出した。

③血液ガスについて

- ・試料の着色影響が問題視されているため、試料の見直しが必要。
- ・データ入力欄・コメント入力欄の新設
試料の変更やデータ入力欄の変更のために必要な手続きを山口理事に確認する。
- ・血液ガス試料の発送準備
(アンプルラベル剥がし、試料ラベル貼り付け、アンプル割れ防止対策)
人員の確保、会場について調整する。
試料はいつ届くのかを確認する必要がある。

④箱詰め作業について

- ・担当者を選任した。

⑤精度管理担当者の交代について

- ・前任：工藤技師から、後任：瀧沢技師へ引継ぎを行う。

⑥今年度の総評会でのご意見

- ・生理部門の施設別評価や結果についてのフィードバックが欲しいとの意見あり。
- ・今年度は対応が困難である。今後検討していく。
- ・評価の方法について、班員間での統一が必要ではないか。評価基準について班会議を開催し、検討したい。

⑦今後の医師会サーベイの在り方について

- ・校正波形の提出は、サーベイとしてあまり意味がないのではないか。
- ・CD-ROM サーベイを医師会サーベイとして開催する方向で調整を進める。(血液ガスは例年通り)

2. 2021 年度 CD-ROM サーベイの正答率の扱いについて

- ・正答率の低かった血管については、「チャレンジ問題」、乳腺については「教育問題」とする。その他正答率の低いものに関しては各自の判断で「チャレンジ問題」や「教育問題」と付記する。
- ・HP の解答ページにもその旨を記載する。

3. 2022 年度 CD-ROM サーベイについて

① Web での実施について

- ・医師会サーベイとの統合に向けて内規などを整備する。
- ・医師会サーベイとして Web 化を可能にできるか、確認が必要である。

② サーベイ問題の外部委託とそれに伴う内規などを確認する。

4. 物品購入についての確認周知

予定外の物品を購入の際は理事会への上申することを周知した。

5. 班員間での情報共有

- ・クラウド共有サービスの提案

6. 会計の引継ぎについて

前任：武藤技師から後任：小宮山技師へ、引き継ぐ。

4 月の研修会・会議は引継ぎが完了していないため前任者と共同で会計作業を行う。

次回研究会会議予定： 未定 場所：（未定）

提出日 2022 年 4 月 26 日

文責：工藤 淳子